

管理事務所からのお知らせ

昨年暮れに大雪を観測して以降、今年に入っても何度か積雪がありました。2月上旬は暴風が吹き荒れましたが、昨年ほどの被害はなかったように思われます。2月下旬からは比較的暖かだったものの、3月下旬に入つても時折、降雪があります。

◎ 入荘時の点検、水抜きについて

入荘の際には屋内外の各部の点検をお願いいたします。給水管や器具の水漏れ等がある場合は管理事務所にご相談下さい。夜間の修理対応は出来ませんので日中に入荘されてチェックされることをお勧めいたします。水抜きにつきましては、万が一の場合がありますので4月中旬までは実施して下さい。

◎ ゴミの分別について

那須塩原市のゴミの回収・分別が4月から変わり、事業系のゴミの分別も変更になりました。当別荘地のゴミの分別につきましても下記のように変更になりますのでご協力をお願いいたします。

燃えるゴミ カン類 ビン類 ペットボトル 乾電池 電球・蛍光灯 発泡スチロール (小さいもの)	それぞれに分別し 透明のビニール袋に入れて ゴミ収集ボックスへ	新聞チラシ 段ボール 雑誌等の紙類	それぞれに折りたたみ ヒモで十字に束ねて 収集ボックス脇へ
発泡スチロール (大きいもの)	フタが飛ばないようにヒモを掛け 収集ボックス脇へ	粗大ゴミ	従来通り有料となります
※その他ご不明な点は管理事務所にお問い合わせ下さい。			

白笹何でも

Q & A



Q 別荘に薪ストーブを設置したいと思いますが、注意点がありましたら教えて下さい。

A 薪ストーブの設置については、消防署より詳細な設置基準をいただいているので管理事務所にお申し出下さい。
なお、近隣の別荘地で取り灰の不始末等で火災が発生していますので十分注意してご使用下さい。

編集室より

太陽の通り道を黄道と呼び星占いの12星座はおよそこの上に並んでいます。春の夜空を眺めてみるとまず目につくのが春の大三角。その中央に羽を広げた女神、あとめ座のデメルルがいます。大三角の頂点の一つ、一等星スピカはこの乙女の膝のあたりにあります。このスピカは実は5つの星の集まりだといいます、目を凝らしてじっと見てみましょう。

フキノトウガ芽を出し、水仙がすでに花を咲かせ、少しずつ春めいてきました。三月下旬、麓では梅の花が満開となり、写真に収めようとあちこちを巡ってみましたが、なかなか表紙になるような景色が見つからず、とうとう黒羽の雲巖寺まで行ってしまいました。幽玄な佇まいをみてこれしかないと想い、写真に収めました。いかがでしょうか？

那須町南部の『芦野温泉』が、最近マスコミにも取り上げられ注目を集めています。各種の薬湯を揃え、従業員による小劇場「瞼の母・芦野編」が人気とか、温泉地を何とか盛り上げていこうと従業員さん達で考えだした企画とのことです。芦野温泉までは那須りんどうラインで真っ直ぐ南へ、途中に看板があります。

編集室ではオーナーの皆様から、「白笹だより」に掲載させていただく写真や絵画、詩歌、エッセイなどを募集しております。作品のジャンルは問いませんので、どうぞお気軽にお寄せください。ご応募お待ちしております。



編集発行
黒磯観光開発株式会社
本社・現地管理事務所

〒325-0111
栃木県那須塩原市板室字白湯山1173-31
☎ 0287(69)0331(代)

21.4.1.1200

白笹だより

No.112
2009.4



松尾芭蕉ゆかり、早春の雲巖寺

3月20日、東京では例年より1週間ほど早くソメイヨシノの開花宣言がありました。ここ那須では桜の開花はまだ後になりますが、麓では満開の梅の花があちこちで見られるようになりました。まだまだ三寒四温の日々が続いていますが、天気の合間を見付け黒羽（現在は大田原市）の芭蕉ゆかりの寺、雲巖寺まで行ってきました。県道34号線で鍋掛の交差点をさらに南へ黒羽の旧城下町を通り抜け国道461号線へ、案内標識を見ながら県道13号、321号と進み、ようやく到着。城下町ただだけに、街道が入りこんでいますので訪れる際は案内地図を持参することをお勧めします。厳粛な外門をくぐるとすぐ川（武茂川）が流れ、写真の通り大きな橋が架けられその先に石段があります。境内の鐘突堂の奥に数本の梅の木があり、丁度満開の花を観ることが出来ました。芭蕉はこの地に14日ほど滞在し那須の殺生石や芦野の遊行柳などでそれぞれ句を詠んでいます。付近明神峠（県道13号）はおよそ2kmにわたり桜の並木があり4月の中旬が見頃のこと。

白笠掲示板

「那須白笠のホームページが出来上りました」

URL <http://www.nasu-shirasasa.com/> 又は『那須白笠』でウェブ検索しますと下記の検索結果が表示されますのでご活用下さい。

那須白笠:那須白笠温泉郷別荘地のご案内トップページ

温泉付別荘地「那須白笠」で土地をお探しのあなたに那須白笠温泉郷別荘地の魅力をお伝えします。

... 温泉付別荘地「那須白笠」で土地をお探しのあなたに那須白笠温泉郷別荘地の魅力をお伝えします。

Copyright(C) 2009 KUROISO KANKO ...

www.nasu-shirasasa.com

YAHOO! 検索画面

「管理事務所営業体制のご案内」

- ・営業時間 8:30~17:30 (年中無休)
- ・電話 0287-69-0331 (宿直日以外の夜間緊急時は、転送電話にて当社社員が対応いたします)
- ・宿直体制 (緊急時対応)
金・土・日と祝祭日の前日、ゴールデンウィーク、年末年始、8月のお盆休みの期間
(祝祭日につきましては宿直のない日もあります)

「黒磯板室インターチェンジがオープン」

3月29日、黒磯板室インターチェンジがオープンしました。今後東京方面から高速道路をご利用になって、白笠へおこしの際はこちらが便利になります。インターを下りてすぐ、那須ガーデンアウトレットがありますが、お寄りにならない場合はすぐ手前の信号を左折して下さい。アウトレット内に入ってしまい過ぎるとかなり遠回りになります。

エンジョイしています。別荘ライフ



中尾さんご夫妻

今回は千葉県船橋市にお住まいの中尾さんご夫妻に登場していただきました。別荘には『静かなることを喜ぶ』と言う意味で『喜静(キセイ)山荘』と名前を付け、「最近は都合で年に2・3回ほどしか行けず残念な思いをしています」と語ってくれました。

忙しい中、原稿のご協力ありがとうございました。

白笠に喜静山荘を建てて、もうすぐ20年になります。建てた当時は子供たちも小さく、夏休みには那須周辺の自然を満喫しながら1週間近く過ごすこともありましたし、冬には那須岳や赤面山でのファミリースキーの基地として活用しました。また、親爺が元気だったころは、両親二人だけで、のんびり長逗留することもありました。

朝の木漏れ日をいっぱいに浴びながらのベランダでの朝食、生きた鱈を仕入れて來てのバーベキュー、落ち葉、枯れ葉集めとマサカリでの薪割り、そして薪ストーブの暖かさ。四季を通じて自然を感じ、会話を楽しむ絶好の環境となっています。最近は子供たちも独立し私たち夫婦での入山が増えましたが、いずれ、孫たちも一緒の山荘ライフを楽しむ日も近いかな、と思っています。

真夏の落雷、秋の台風、豪雨、冬のドカ雪、と自然の脅威を実感させられる場面も多々ありますが、その都度、管理事務所の皆さんに助けていただきながら、今後も山荘ライフを続けていきたいと思っています。

那須で見られる山野草⑬ ニリンソウ(二輪草)

キンポウゲ科のこの花は、一枝に花が二個寄り添って咲く姿から二輪草といわれています。実際には一個や三個のこともあります。白い花弁に見えるのは実はがく片で五・六枚、先が尖っているのが特徴です。二つが同時に咲くことはあまりなく、少しづれて咲くのが普通で、朝に開き夕方に閉じます。草丈は直立して15cmほどまで伸びる、葉は五つに裂けて広がり、濃い緑色の葉面には白い斑点が見られます。寒さに強くおよそ日本全国に分布しています。湿った林の下に群生していることが多く見つけやすい。比較的育てやすく、園芸店でも鉢植えで並んでいることがあります。食用にすることもありますが、猛毒のトリカブトに似ているので注意して下さい。那須では4月から5月ごろに開花します。



▲ニリンソウ

おいしい場所
お教えします

『イタリア料理 エル・バローロ』 TEL 0287-78-3001

営業時間 11:00~15:00 (ラストオーダー)

17:30~21:00 (ラストオーダー)

定休日 不定期(夏期無休)

那須街道には北から南までたくさんのイタリア料理店が軒を並べています。そんな中、今回は一風変わった雰囲気のお店を紹介します。

『エル・バローロ』は、那須街道広谷地交差点から北へ、那須サファリパーク入り口を左折してすぐに目に付く欧風の落ち着いた建物です。北向きの玄関を一步入るとそこはイタリアの街角、中央には噴水、窓の外には小川が流れる、こった店づくりにまず目を引かれます。店名の由来は?と店長の安藤さんに聞くと「イタリア北部ワインの産地バローロから名付けました」とのことでした。ご自慢の一つはこの店名由来イタリア直輸入、重厚な辛口でコクのあるワインです。逸品5品を取り揃えています。料理のおすすめは、「自家製ペーコンのピザです」とのこと。

世界各国の料理を食べ歩いたオーナーが、自然豊かな那須に憧れ11年前にイタリア料理『エル・バローロ』をオープン!



「那須の魅力は何といっても野菜が新鮮でおいしいこと。新鮮な野菜と自家製のソースとドレッシング、特製のチーズ仕上げのスパゲッティーを是非皆さんに味わっていただきたい」と情熱的に語ってくれました。水曜日は『レディースデー』として、女性の皆様に手作りデザートのサービスがあります。

